新規事務事業マネジメントシート 作成日: 平成 26 年 1 月 30 日

	事	務事業	集名	3	野生	鳥獣進	入防止柵設置補助	事業	✓ 事	後(中間)評価対象事業	ŧ				
糸	念	政	策:	名		自然理	環境と生活環境の調	 和のとれたまちづく		産業振興課	担当	農業振興担当			
	+	施策名				環境保全の推進		課長名	高橋 好雄	担当者名	 				
				1 会計	款	項目事業		当 関係法令・	1.4 1.4 2.4 4.4		,,,,				
			-		1 		0 2 0 1 0 0 Dみ ✓ 単年度		•	期間限党 (年度~	年度)			
事業期間					単年度のみ										
-	事系	事業 <i>0</i> 务事業 を記載	ŧσ,	内	・シカ・イノシシによる農作物に対する獣害については、町猟友会に委託し個体数調整を実施するなどしているものの、平成23年3月の東日本大震災以降は、セシウム等の基準値超え等により、狩猟意欲の低下などもあり、年々増加傾向にある。各農家が実施する侵入防止柵の設置について、資材の購入費に対し補助することにより、獣害の低減を図る。H20年度農作物被害額イノシシ 336千円 シカ 2,650千円 H24年度農作物被害額イノシシ 9,414千円 シカ 7,916千円 2 概算事業費(※ランニングコストが掛かる事業については、概算で算定し記入すること)補助率1/2以内補助上限額イノシシ対象50千円シカ対象100千円補助予定件数イノシシ・シカ各20件予算額 50千円×20件+100千円×20件=3,000千円										
(1) (1)	事	務事	業(の目 m (*	的と指	信標 量・大:	きさ・規模等)			動指煙/実務事業の活動景を					
						補助件			→ 7 7	動指標 _{(事務事業の活動量を} 名称 ノシシ対象	4X 7 161#/	単位 (社			
<u> </u>	-41	4 / 吉	- 44	14=	# 1 5 7	- .	-1 -7 1 7 A 1 7 = 1	#·/	イシ	力対象	la lee	样			
		家(事 イノシ		まる	住"1円で	r对家I	こしているのかを記	戟)	(2) XI	累指標(対象の大きさを表す) 名称 /シシ個体数調整 力個体数調整数 果指標(対象における意図の 多数	旨標)	単位			
									ロ アイシ	ノシシ個体数調整 カ個体数調整数		頭 頭			
							 象をどうしたいのか 害額を減少させたレ		6 成	果指標(対象における意図の: 名称	達成度を表す指標)				
									→ ア農ィ農	名称 業被害額(イノシシ) 業被害額(シカ)		単位 千円 千円			
(2)	指	標・絲	8事	業	費の推	移				I I					
						単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度 総合計画 最終年度			
	一	-	7	美	標値	件件	平成25年度	20	20	20	20	総合計画 最終年度) 20			
注	動	指標	7	· 美 · 美	積値 標値 く積値	件件	平成25年度			, ,,,,		総合計画 最終年度) 20			
			アイフ	美 第 第	積値 標値 く積値 標値	件 件 件 件	平成25年度	20	20	20	20	総合計画 最終年度 20 20 20			
		指標指標	アイカティ	実目第目第目	[積值] 標值 標值 標值 標值	件 件 件 明 頭		20	20	20	20	総合計画 最終年度 20 20 20 50			
			アーイアーイア	美国美国美国美国	[標位] 標値 標値 標値 標値 標値	件 件 件 頭 頭 頭 頭	50 100 24年度	20 20 50	20 20 50	20 20 50	20 20 50	総合計画 最終年度 20 20 20 50 50 100			
交	象		アイアイ	第 日 第 日 第 日 第 日 第 日	續標	件 件 件 頭 頭 頭 手 千 円 円	50 100 24年度 9,414 24年度	20 20 50 100	20 20 50 100	20 20 50 100	20 20 50 100	総合計画 最終年度 20 20 50 50 100 3,000			
交	象	指標	アイアイアイ	美 日 実 日 実 日 実 日 実 日 実	續標	件 件 件 頭 頭 頭 手 干 円	50 100 24年度 9,414 24年度 7,916	20 20 50 100 9,000 7,000	20 20 50 100 8,000	20 20 50 100 7,000	20 20 50 100 6,000	総合計画 最終年度 20 20 50 100 3,000 2,000			
交	大果	指標指標財品	アーイ・アーイ・アーイ・三川	第 日 第 日 第 日 第 日 第 日 第 日 第 日 第 日 第 日 第 日	績標績標績標績標績 標績標	件 件 件 件 頭 頭 頭 子 干 円 円 千 千 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円	50 100 24年度 9,414 24年度	20 20 50 100 9,000	20 20 50 100 8,000	20 20 50 100 7,000	20 20 50 100 6,000	総合計画 最終年度 20 20 50 50 100 3,000			
交	大果	指標指標財品	見県	第日第日第日第日第 画支上方	[標準] 標準 [標準] [標準] [標準] [標準] [標準] [標準] [標	件 件 件 明 頭 頭 第 第 第 第 第 第 第 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	50 100 24年度 9,414 24年度 7,916	20 20 50 100 9,000 7,000	20 20 50 100 8,000	20 20 50 100 7,000	20 20 50 100 6,000	総合計画 最終年度 20 20 50 100 3,000 2,000			
		指標指標財品	見県	第 日 第 日 第 日 第 日 第 日 第 日 第 日 第 日 第 日 第 日	[標準] 標準 [標準] [標準] [標準] [標準] [標準] [標準] [標	件 件 件 明 頭 頭 頭 手 干 円 干 干 円 干 干 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円	50 100 24年度 9,414 24年度 7,916	20 20 50 100 9,000 7,000	20 20 50 100 8,000	20 20 50 100 7,000	20 20 50 100 6,000	総合計画 最終年度 20 20 50 100 3,000 平成32年度			
		指標 財源內訳 事	国界上	第日第日第日第日第 回支 と方の照計	養標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標	件 件 件 件 理 頭 頭 頭 手 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千 千	50 100 24年度 9,414 24年度 7,916	20 20 50 100 9,000 7,000	20 20 50 100 8,000 6,000 平成27年度	20 20 50 100 7,000 平成28年度	20 20 50 100 6,000 4,000 平成29年度	総合計画 最終年度 20 20 50 50 100 2,000 平成32年度			
交		指標 標 財源內訳 事規延	国県サーー養職で	第一第一第一第一第一第一第一第一第一第一第一第一第一第一第一第一第一第一第一	養標養標準養標準養 出品債他才(事時値値値値値値値値値値値値値値 金) 数	件件件 件件件 頭頭頭 千千千 千千千 千千千 千千 千十 十十 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 <t< td=""><td>50 100 24年度 9,414 24年度 7,916 平成25年度</td><td>20 20 50 100 9,000 平成26年度 3,000 3,000 3,000</td><td>20 20 50 100 8,000 平成27年度 3,000 3,000 50</td><td>20 20 50 100 7,000 平成28年度 3,000 3,000 50</td><td>20 20 50 100 6,000 4,000 平成29年度 3,000 3,000</td><td>総合計画 最終年度 20 20 30 30 30 30 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9</td></t<>	50 100 24年度 9,414 24年度 7,916 平成25年度	20 20 50 100 9,000 平成26年度 3,000 3,000 3,000	20 20 50 100 8,000 平成27年度 3,000 3,000 50	20 20 50 100 7,000 平成28年度 3,000 3,000 50	20 20 50 100 6,000 4,000 平成29年度 3,000 3,000	総合計画 最終年度 20 20 30 30 30 30 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9			
		指指 財源內訳 事規延人	国県サイー養職が伴う	東日第日第日第日第日第日第日第日第日第日第日第日第日第日第日第日第日第日第日第	養標養標準養標準養 出品債他才(事時値値値値値値値値値値値値値値 金) 数	件件件 件件 件件 頭頭頭 千千千千 千千千 千千千 千千 千千 千千 千千 千千 千十 十十 十十 1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 3 4	50 100 24年度 9,414 24年度 7,916 平成25年度	20 20 50 100 9,000 7,000 平成26年度 3,000 3,000 50 200 3,200	20 20 50 100 8,000 6,000 平成27年度 3,000 3,000 50 200 3,200	20 20 50 100 7,000 5,000 平成28年度 3,000 3,000 50 200 3,200	20 20 50 100 6,000 4,000 平成29年度	総合計画 最終年度 20 20 30 30 30 300 平成32年度 33,000 33,000 33,000 33,000 33,000 33,000 30 3			
		指指 財源内訳 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	国県サーー養職が件コーラ		養標積標積標積標準 出貨 (大) 事時 (3) 上海 (1) 「大) 「大) 「大) 「大) 「大) 「大) 「大) 「大) 「大) 「大	件件件頭頭頭頭 千千千千千千千十十十千千十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	50 100 24年度 9,414 24年度 7,916 平成25年度	20 20 50 100 9,000 平成26年度 3,000 3,000 3,000	20 20 50 100 8,000 6,000 平成27年度 3,000 3,000 50 200	20 20 50 100 7,000 5,000 平成28年度 3,000 3,000 3,000	20 20 50 100 6,000 4,000 平成29年度 3,000 3,000	総合計画 最終年度 20 20 30 30 30 300 平成32年度 33,000 33,000 33,000 33,000 33,000 33,000 30 3			
		指指 財源内訳 事正 財源 財源	国県 サーー 養職 ベ件コー 国県		養標養標準養 出資化才(事時(s) 出資値値値値値値値値値値値値値値 金 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	件件件 集 件件 中 件件 中 中 中 千 1 1 2 2 2 3 4 4 4 4 5 6 7 7 8 9	50 100 24年度 9,414 24年度 7,916 平成25年度	20 20 50 100 9,000 7,000 平成26年度 3,000 3,000 50 200 3,200	20 20 50 100 8,000 6,000 平成27年度 3,000 3,000 50 200 3,200	20 20 50 100 7,000 5,000 平成28年度 3,000 3,000 50 200 3,200	20 20 50 100 6,000 4,000 平成29年度 3,000 3,000 3,000 200 3,200	総合計画 最終年度 20 20 30 30 3000 平成32年度 30 3000 70 3000 3000 3000 3000 3000 3000 3000 3000 3000 3000 3000			
		指指 財源内訳 事正 夕 財源内	国県 サート 養職 学界 フェリー 大職 学界 フェリー	美国美国美国美国美国支出行の設計従務計(4) 績支上方の	養標養標準養標養 出資化才(事時(x) 出資他値値値値値値値値値値値値値 金)	件件件頭頭頭頭千千千千 千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千	50 100 24年度 9,414 24年度 7,916 平成25年度	20 20 50 100 9,000 7,000 平成26年度 3,000 3,000 50 200 3,200	20 20 50 100 8,000 6,000 平成27年度 3,000 3,000 50 200 3,200	20 20 50 100 7,000 5,000 平成28年度 3,000 3,000 50 200 3,200	20 20 50 100 6,000 4,000 平成29年度 3,000 3,000 3,000 200 3,200	総合計画 最終年度 20 20 30 30 3000 平成32年度 30 3000 70 3000 3000 3000 3000 3000 3000 3000 3000 3000 3000 3000			
		指 指 財源内訳 事正 タ 財源内訳 事標 標	国県サーー養職が件コー国県サーー養		養標績標績標績標績 出張他才(事時(s) 出張しず(値) 出版でである。 これでは、「「「「「」」」である。 これでは、「「」」である。 これでは、「「」」である。 これでは、「「」」である。 これでは、「「」」である。 これでは、「「」」である。 これでは、「「」」では、「「」」では、「「」」では、「「」」では、「「」」では、「「」」では、「「」」では、「「」」では、「」では、「	一件件件頭頭頭頭子子子子 千千千千千十 千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千千	50 100 24年度 9,414 24年度 7,916 平成25年度	20 20 50 100 9,000 7,000 平成26年度 3,000 3,000 50 200 3,200	20 20 50 100 8,000 6,000 平成27年度 3,000 3,000 50 200 3,200	20 20 50 100 7,000 5,000 平成28年度 3,000 3,000 50 200 3,200	20 20 50 100 6,000 4,000 平成29年度 3,000 3,000 3,000 200 3,200	総合計画 最終年度 20 20 30 30 100 20 3000 平成32年度 30 3000 平成32年度 70 70 70 70 70 70 70 70 70 7			
		指 指 財源内訳 事正 夕 財源内訳 事正標標	国県 サー 美職ベ件コー 国県 サー 大戦		養標養標準養標之。 出債他才(事時()) 出債他才值值值值值值值值值值值值 金	件件件頭頭頭頭子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子	50 100 24年度 9,414 24年度 7,916 平成25年度	20 20 50 100 9,000 7,000 平成26年度 3,000 3,000 3,000 9,000 3,000 7,000	20 20 50 100 8,000 6,000 平成27年度 3,000 3,000 50 200 3,200 平成27年度	20 20 50 100 7,000 7,000 7,000 3,000 3,000 3,200 平成28年度	20 20 50 100 6,000 4,000 平成29年度 3,000 3,000 3,200 平成29年度	総合計画 最終年度 20 20 30 30 100 20 3000 平成32年度 30 3000 平成32年度 70 70 70 70 70 70 70 70 70 7			

	説明	事前評価結果	実施後の	大 沈	事後評価結果				
目 ① 公共関与の妥当性的の 妥 なぜこの事業を町が行わなければな 当 らないのですか?税金を投入して、		☑ 適切			適切				
性達成するものですか?	あり、個体数調整以外にも更に対策を 進めなければ、ますます被害が拡大 する恐れが大きい。	□ 見直し 余地あり			見直し余地あり				
② 着手・実施の必要性 有 効 この事務事業をなぜ着手・実施しな	毎年農作物被害が増加しているいる ことに加え、獣害が続いた場合、耕作 意欲が失われ、耕作放棄地の増加等	✓ 適切			適切				
性ければならないのか?先延ばしにで評さない理由は何か?	が懸念される。	見直し余地あり			見直し余地あり				
③ 総事業費の算定根拠 効 率 算定にあたってコスト削減策を考え	1件当たりの補助金に上限額を設定している。又、補助対象を、資材の購入費に限定し、設置費用は、対象として	☑ 適切			適切				
性 たか?将来のコスト増要因に対して評 対策が考えられているか? 価	いない。	見直し余地あり			見直し余地あり				
④ 受益と負担との関係 公 平 事業の内容は受益と負担との公	補助率を1/2以内として公平性を確保している。	☑ 適切			適切				
性 平性が考慮されているか? 評価		見直し余地あり			見直し余地あり				
		+		00 5					
3 事前評価結果 (1) 事前評価者として判断した今後	の事業の方向性		前評価日: 平成	26 年 1	月 31日				
✓ 1次案のまま採択	□ 下記条件で採択 □ 不	採択	差し戻し						
(2)採択条件									
(2)採択条件 (3)指示事項(事務事業に関する指示、事後(中間)評価日程等) ・補助要綱及び予算を超えた場合の対応について十分検討すること									
4 成果検証		事後(中間	引)評価日: 平成	年	月日				
4 成果検証		事後(中間	引)評価日: 平成	年	月日				
4 成果検証		事後(中間	<u>引)評価日: 平成</u>	年	月日				
事務事業実施後 の概要		事後(中間	引)評価日: 平成	年	月 日				
事務事業実施後 の概要 (実施しての効 果、受益者等の		事後(中間	引)評価日: 平成	年	月 日				
事務事業実施後 の概要 (実施しての効 果、受益者等の 反応、問題点、		事後(中間	引)評価日: 平成	年	月日				
事務事業実施後 の概要 (実施しての効 果、受益者等の		事後(中間	引)評価日: 平成	年	月 日				
事務事業実施後 の概要 (実施しての効 果、受益者等の 反応、問題点、		事後(中間	引)評価日: 平成	年	月日				
事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、 課題等を記載)		事後(中間							
事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、 課題等を記載)	(良好) □ 可			年 · 中止·計画変					
事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、 課題等を記載)		事後(中間							
事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、 課題等を記載)									
事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、 課題等を記載)									
事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、 課題等を記載)									
事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、 課題等を記載)									
事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、 課題等を記載)									